

2020年1月23日
日本電気株式会社
株式会社日立製作所

NEC と日立、RPA 運用最適化など運用管理ソフト分野における協業を拡大

RPA 運用の継続改善を図る運用管理ガイドの共同策定や
関連ソフトウェアの相互供給を推進し、企業や組織の働き方改革に貢献

日本電気株式会社(代表取締役 執行役員社長兼 CEO:新野 隆/以下、NEC)と株式会社日立製作所(執行役社長兼CEO:東原 敏昭/以下、日立)は、システム運用管理ソフト分野での製品相互供給を主とした提携*1 を発展させ、RPA(Robotic Process Automation*2)や AI、IoT などデジタル時代の技術潮流を取り入れたシステムの運用最適化の実現に向け、協業範囲を拡大することで合意しました。

今回、協業拡大の第一弾として、人手不足を背景とした業務の効率化を狙いとして導入が加速する RPA の運用管理の課題へ両社共同で対応します。具体的には、RPA 運用の継続的改善に向けた運用管理ガイドを共同で策定し、本年 3 月より公開します。今後、他のシステム運用管理ベンダーの知見も取り入れたガイドへと発展させていく予定です。あわせて RPA 関連の運用管理ソフトを相互に供給し、両社の運用管理ソフトウェア製品群へ新たにラインアップして、3 月から順次販売開始します。これらにより、RPA 運用の効率化と継続的な改善を実現し、企業や組織における RPA を活用した働き方改革の推進に貢献します。

*1 2001 年 11 月 19 日発表 NEC と日立製作所がシステム運用管理ソフト分野において提携

<http://www.nec.co.jp/press/ja/0111/1903.html>

<http://www.hitachi.co.jp/New/cnews/2001/1119a/index.html>

*2 人の定型的な PC 操作をソフトウェアロボットに行わせること、またはソフトウェアロボットを取り扱う開発環境・実行環境などのツール群

両社は、2001 年 11 月にシステム運用管理ソフト分野における提携後、アプリケーション管理やセキュリティポリシー管理分野におけるソフトウェア製品の相互供給を NEC の統合運用管理ソフトウェア「WebSAM」および、日立の統合システム運用管理「JP1」において進めてきました。今回、お客さまの RPA をはじめとした各種新技術導入の動きにいち早く対応し、企業の情報システムの運用最適化に貢献するため連携を強化します。

昨今、RPA を部門ごとの個別導入から全社への本格展開に移行する企業が増えており、RPA の効率的な運用や適切なガバナンス統制などが IT 部門に求められています。こうした現状を踏まえ、第一弾となる RPA の運用管理においては、国産 RPA 製品として多数の導入実績がある「NEC Software Robot Solution」と「WebSAM」の連携ノウハウと、日立の「JP1」と各種 RPA 製品との連携で培ってきた業務自動化のノウハウとを組み合わせ、RPA の継続的な運用の改善や効率的な全社展開などを支援していきます。

両社は今後、IT 運用における AI 活用や IoT の運用管理などの分野についても協業活動を推進していきます。

■ 今回の協業拡大における推進施策の概要

1. RPA 運用管理ガイドの共同策定と一般への公開

両社の運用管理ベンダーとしての知見・ノウハウを取り入れ、RPA 運用管理に役立つ指針などをまとめた RPA 運用管理ガイドを共同で策定し、両社 WEB サイトで公開する予定です。RPA の本格導入において必要となってくる運用設計やガバナンス統制の考え方、稼働後の実行統制や RPA 稼働環境の監視に加え、RPA の導入評価や改善、変更点の管理などの各種シーンに対応可能な指針や直面することの多い課題に対する対応策を掲載します。

個別の RPA 製品や運用管理ソフトに縛られない一般的な指針を公開することで、企業や組織の RPA 活用の継続的な改善を支援します。

2. RPA 運用関連ソフトウェアの相互供給開始

RPA の継続的な運用の改善を支援する両社のソリューションを早期に拡充することを狙い、両社が有する RPA の運用管理に有用なソフトウェア群の一部を相互に OEM 供給します。これらの製品の活用により、RPA 化に適した作業の選定・把握や、RPA 化した作業の実施状況の一元的な管理が容易となります。また、RPA 導入範囲を拡大する際の業務手順のナビゲーションや、作業手順の自動化、マニュアル化に加え、RPA 導入による業務改善効果の測定などが効率的に行えることにより、他部門への RPA 横展開時の統一したサポート体制の策定と効率向上に貢献します。

■ 相互供給を開始する製品の一覧

	名称	概要	販売開始時期
NEC から日立への OEM 供給	WebSAM IT Process Operations for RPA	RPA 導入支援および PC 作業手順記録	2020 年 3 月*3
	WebSAM IT Process Operations	IT 運用改善支援	
日立から NEC への OEM 供給	JP1/Client Process Automation	クライアント業務自動化	2020 年 6 月
	JP1/Navigation Platform	運用ナビゲーション支援	

*3 NEC から供給を受ける 2 製品を、JP1 の最新版 V12.1(2020 年 1 月製品リリース)のラインアップに加え、3 月から販売開始予定

■ 主要 RPA ベンダーからのエンドース

● RPA テクノロジーズ株式会社 代表取締役 執行役員社長 大角 暢之氏

RPA テクノロジーズは、この度の NEC と日立の RPA 運用管理ガイドの策定、および製品の相互供給について心より歓迎いたします。弊社が提供する RPA サービス『BizRobo!』のユーザーの中には数百～数千体のデジタルレイバーを管理運用している企業も数多く出てきている一方で、管理運用面の課題を抱えている企業も見受けられます。本取組みは両社がこれまで蓄積してきた管理運用の叡智の結集であり、ユーザーの本質的課題解決につながると確信しております。導入社数が 1,500 社を超えた『BizRobo!』と WebSAM および JP1 との連携も進むなかで、本分野における両社の取組みがデジタルレイバーの圧倒的スケールにつながることが願っております。

●NTT アドバンステクノロジー株式会社 取締役 AIロボティクス事業本部長 高木 康志氏

NTT アドバンステクノロジーは、日立製作所様と NEC 様による RPA の全体最適化に向けた運用管理ガイドの共同策定と関連ソフトウェアの相互供給開始を心より歓迎いたします。

弊社が開発製造する純国産 RPA 製品である『WinActor』は、今年度日立 JP1 連携プロダクトとして認証いただいて以来、相互連携によるプロモーションなどにも取り組ませていただきました。

今回、両社の上記協業拡大により、弊社『WinActor』のみならず、RPA をご利用になられる全てのユーザー様の業務自動化を通じた DX 推進に向けて、RPA の導入効果をより享受していただけるようになるものと期待・確信しています。

●オートメーション・エニウェア・ジャパン株式会社 パートナー営業本部長 内田 隆平氏

オートメーション・エニウェア・ジャパン株式会社は、NEC 様と日立製作所様が RPA を含む運用管理分野で行うこの度の協業の拡大を歓迎します。弊社の RPA ソフトウェア『Automation Anywhere Enterprise』は、内包する AI や Business Intelligence または外部の AI サービス等と連携することで人の作業支援を行うデジタルワーカーを生み出します。今後、人とデジタルワーカーが 24 時間 365 日に渡ってグローバル拠点で密に協調し企業の働き方を改革するためには、両社が長年にわたり培ってきた高度なテクノロジーと運用ノウハウを組み合わせる構築する頑強なデジタルワーカーの動作環境が必要になります。弊社もこの協業拡大に引き続き協力して参ります。

●Blue Prism 株式会社 社長 長谷 太志氏

Blue Prism 株式会社は、NEC と日立の運用管理ソフト分野での協業拡大を心より歓迎いたします。2001 年創業の Blue Prism は、RPA を創造した企業であり、Blue Prism は世界中のお客様の重要業務の自動化に活用されています。Blue Prism は高度な管理機能を具備している一方で、様々なスケジュール管理製品やログ分析製品との連携にも力を入れてきました。今回の協業拡大が、Blue Prism を活用されているお客様にも更なる効果をもたらすものと確信しています。

●UiPath 株式会社 パートナーソリューション本部 本部長 中藺 直幸氏

UiPath は、NEC 様と日立製作所様による RPA 関連分野での協業拡大を歓迎します。UiPath は両社と、UiPath 製品と WebSAM および JP1 との連携ソリューションの検証や共同セミナーの実施など、マーケティング、技術の両面で協力して取り組んできています。NEC 様と日立製作所様が作成する「RPA 運用管理ガイド」には弊社との取り組みによる知見も含まれており、お客様が RPA 導入後の運用を最適化するための有益なガイドとなるものと確信しております。

■NEC WebSAM について

「WebSAM」は年間 3,000 システムの実績でお客様のビジネスをサポートする NEC の統合運用管理ソフトウェアです。多彩なラインアップで、複雑化する ICT 環境を統合的に一元管理し、オンプレからクラウドまでシームレスなシンプル運用を実現します。なお、新たに JP1 製品をラインアップに加えた WebSAM シリーズを順次発売していきます。

<https://jpn.nec.com/websam/>

■日立 JP1について

「JP1」は 1994 年より日立製作所が提供している国内トップクラスの実績を誇る統合システム運用管理ソフトウェアです。それぞれの時代やビジネスに合わせて進化を続け、オートメーション、モニタリング、ガバナンスの 3 つのカテゴリとそれらを統合的に管理するインテリジェンスにより、複雑なシステム運用の最適化を支援します。

<https://www.hitachi.co.jp/jp1/>

■商標に関する表示

- ・JP1 は、株式会社日立製作所の商標または登録商標です。
- ・記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。

■本件に関するお問い合わせ先

株式会社日立製作所 サービスプラットフォーム事業本部 アプリケーションクラウドサービス事業部
お問い合わせフォーム：<https://www.hitachi.co.jp/it-pf/inq/NR/>

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
